

# ボランティア伝言板



## 7月

発行 佐伯区社会福祉協議会ボランティアセンター

〒731-5135 広島市佐伯区海老園 2-5-28

広島市佐伯区役所 附属棟

TEL 921-3360 FAX 924-2349

平成 23 年 7 月発行

# ぷちボラ体験スクール2011

～ヤングボランティア入門講座～



遊びを通して子ども達とふれあい、参加した仲間とともに、自分達ができることについて考えてみませんか!

開催日 : 8月9日(火) ~ 8月12日(金) [全4回]

日時	内容	講師など
8月 9日(火) 9:50~15:00	「知的障がいってなあに?」 「普段の子ども達のように」	講師 原田 潤哉氏 お話 保護者
8月 10日(水) 10:00~15:00	レクリエーション研修 グループワーク	広島市レク協会 講師 渡邊 稔彦氏
8月 11日(木) 10:00~16:00	竜頭峡へバスハイク	社協職員
8月 12日(金) 10:00~13:00	グループワーク「ふりかえり」 ランチサロン	社協職員

夏休み

♥会場 : 佐伯区役所附属棟 2階会議室 (佐伯区海老園2丁目5-28)

♥対象 : 高校生からおおむね25歳までの青少年

♥参加費 : 300円(テキスト代・その他)

♥定員 : 20名(定員になり次第締め切ります)

♥主催 : 広島市佐伯区社会福祉協議会

♥問合せ・申込み

☎ 921-3360

FAX 924-2349

**プラスα体験**  
手話・点字・子育てのプチ体験ができます。

# とび出せボランティア インタビュー

今回は、広島工業大学4年生の岡本修策君と越智康平君の二人にインタビューしました。

Q. ボランティア活動はどんなことをしているのですか？

岡本君：自分たちでできることとして、広工大の周りの清掃。ボランティアセンターから依頼された障がいのある子ども達とのふれあい活動でミニテニスのパートナーをしています。

越智君：どちらも昨年の8月から岡本君、井手君、今橋君の4人で活動をしています。

Q. ボランティアをして思うこと、感じたことは何ですか。

越智君：僕は、自己中（自分中心主義）であきらめやすい性格ですが、人の優しさや人を思いやる気持ちが多少理解できるようになったことです。

岡本君：僕は三人兄弟の末っ子で、自分から行動をするというのは苦手ですが、子ども達と一緒に活動するのは楽しいし、僕らを待っていてくれるのでとても嬉しいです。

Q. これから活動を始めようと考えている人たちへのアドバイスがありますか？

岡本君：一人で活動するのが難しい時は、友達と一緒に始めると楽しく続けられると思います。自分から子ども達の中へは行っていける勇気が身についたと思います。

越智君：子どもたちのお母さん方とお話ししましたが、お母さんたちの苦勞を感じると同時に命の大切さも知ることができ、こういう経験ができたことは僕らの宝物になりました。

\*\*\* 育成会のお母さんからの一言 \*\*\*

学生さんが来てくれたら、子ども達がとても元気になるんです。そういう子供たちを見ていると、私たち保護者もとても嬉しくなり、「有難うね！」という感謝の気持ちでいっぱいになります。

半年以上も子ども達と関わってくれて、今では安心して彼らに子ども達を任せます。月に一度の活動ですが、親同士の情報交流もできて助かっています。



越智君 と 岡本君

## 団体助成のお知らせ！

### 「第18回ボランティア活動助成」

**実施主体**：(財)大和証券福祉財団

**対象**：ボランティア活動を目的にした団体・グループ（申込みの際には、社会福祉協議会・共同募金会などの推薦が必要）

**応募課題**：在宅老人、障がい児・者、児童問題等に対するボランティア活動

**助成金額**：上限30万円（1団体あたり）

**応募期間**：平成23年8月1日～9月15日

**応募方法**：財団ホームページからダウンロードも可

※ 申込み書送付先

〒104-0031

東京都中央区京橋1-2-1

大和八重洲ビル

(財)大和証券福祉財団

TEL 03-5555-4640

FAX 03-5202-2014



災害ボランティア活動を通して



## 行ってきました！「岩 沼」

### 「絆」と「つながり」が築く 社会福祉協議会の支援活動！

4月27日、広島を出発し、大阪の梅田で近畿・中国・四国ブロックの社協の仲間と会い、13時間（バス）の長旅の後宮城県仙台市へ到着いたしました。宮城県庁内で、24名の社協職員は1時間程度の災害把握のためのミーティングに参加し、それぞれの市や町の「災害ボランティアセンター」へと向かいました。

災害ボランティアセンターへ向かう途中、大地震と津波で破壊された地域の実情を見、心の痛みを強く感じました。

お昼すぎで「岩沼市災害ボランティアセンター」に到着し、休む間もなくボランティアセンターの機能である「ボランティアの調整」（マッチング、オリエンテーション、活動報告）へと入りました。そこには、県外から来られた方や地元の人たちが、ほんとうに親身に被災者の方々のために活動をしておられ、移動でほとんど眠れなかったわたしも、疲れを忘れて活動しました。（私が行ったのが、ゴールデンウィーク期間中ということもあり、毎日、朝7時30分から夜10時ごろまで活動しました。）

人と人とのつながりが今の社会に欠けているとよく言われますが、災害ボランティア活動に行って、まだまだ人と人とのつながりは、こういう時こそ必要で、だれもが実践するものだと感じました。

この「つながり」「絆」を今の社会、普段の生活にもう一度取り戻すことこそが、社協の大きな「仕事」だと感じて帰りました。

佐伯区社協 職員

#### オリエンテーション風景



#### 仲良くなった 学生ボランティア



#### 被災したお寺



### まだまだ受け付けています！！ 「中央共同募金会」

佐伯区社会福祉協議会の窓口にて、東日本大震災の義援金箱を設置しております。

毎月、まとめて「中央共同募金会」へ送金しております。個人でもグループでも受け付けておりますので、皆さんご協力ください。

皆さんの義援金は、中央共同募金会を経て各県の被災者に配分されます

設置期間：平成23年9月30日（金）まで

♥直接、振り込みを希望される方は、りそな、三菱東京UFJ、三井住友、ゆうちょ銀行へどうぞ。同銀行の振込手数料は無料です。



# ボランティア募集

## ミニテニスのパートナー

障がいのある子ども達と触れ合いながら、体を動かしてみませんか！！！！

日時：①平成23年8月 5日（金）10：00～11：30

②平成23年8月27日（土）14：00～15：30

場所：①佐伯区スポーツセンター（佐伯区楽々園 6-1-27）

②広島市石内福祉センター（佐伯区石内南 1 丁目5-1）

人数：各 10 名程度

主催：広島市手をつなぐ育成会

佐伯支部 学親会

♣送迎が必要なときは、申込み時にご相談ください。

申込み・お問い合わせは、佐伯区ボランティアセンター ☎921-3360



## えりごのみ情報



### 第57回「日本母親大会」in 広島

第1日 全大会 **7月30日** (土)

時間：12：00～16：30

場所：広島県立総合体育館・グリーンアリーナ

【基調講演】 「貧困なくし 人間らしく生きられる社会をつくる」 湯浅 誠さん

第2日 分科会 **7月31日** (日)

時間：10：00～15：00

場所：広島県立総合体育館・中国新聞社  
広島工業大学専門学校他

\*子どもと教育、くらしと権利、女性の地位向上、平和など47のテーマについて話し合います。

問合せ：広島県母親大会実行委員会

広島市中区大手町 5-16-18

☎ (082) 241-1565

### 「介護保険学習会」開催しました！

さえきふれ愛グループ主催の「介護保険学習会」の報告が届いていますので皆さんへ紹介します。

5月26日（木）午前11時から、佐伯区社協の会議室において、健康長寿課の中村さんを講師にお招きして「介護保険のしくみや利用法」を学びました（参加者23名）。

どのような場合に、どのような生活援助が受けられるのか受けられないのかなど、具体的な例をあげて説明していただき、「介護保険」が身近なものに感じられるようになりました。

（さえきふれ愛グループ）井藤 壮太郎